

敬和学園高等学校3年生が体験林業

令和6年5月17日（金）実施

新潟県阿賀野市大室の大室山国有林内に、敬和学園高等学校（新潟市北区）3年生19名が林業の体験に来ました。

この取組は、平成3年度から始まり、今年度で32回目となりました。参加した生徒は今回の参加者を含め、述べ1,919人、延べ実施面積は、今回の0.5haを加え、約52.17haとなりました。

当日は、小雨の降る中での体験となりましたが、スギ16年生の除伐（除伐2類）作業を体験してもらいました。



下越署職員が伐採手順の実技指導です。



各班に分かれていよいよ林内での作業です。

(参考メモ) 除伐は、植えたスギが成長によって過密化し、林の中に光が差し込まない状況下で、育てている樹種の中から、生育不良や曲がって育ってしまった木、梢端折れしている木をノコギリで伐採して間引く作業です。



チームに分かれてノコギリでの伐採作業です。皆さん一生懸命に取り組んでいました。



林内が明るくなりました！

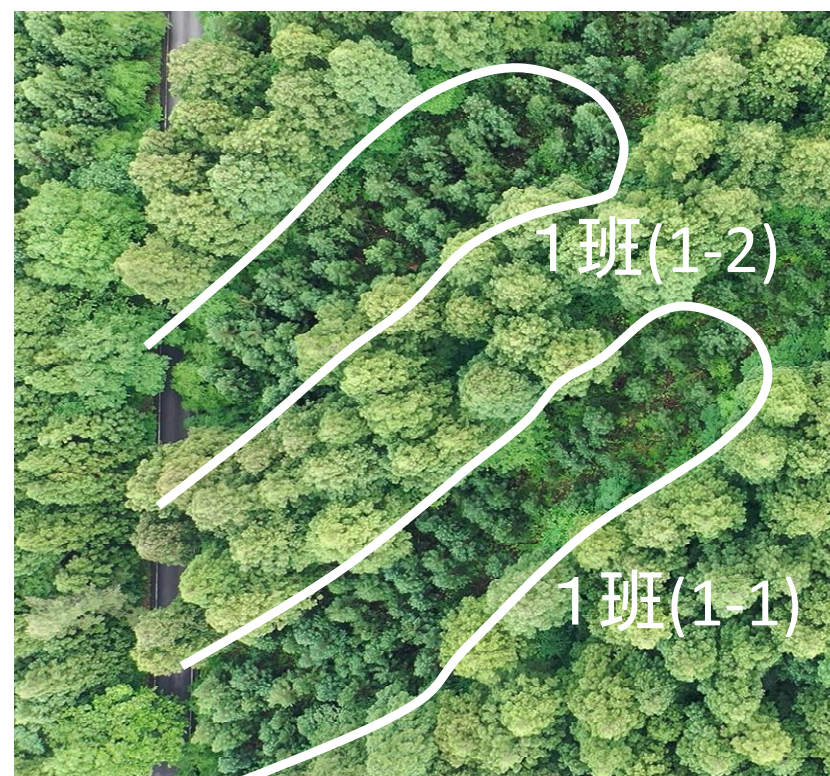
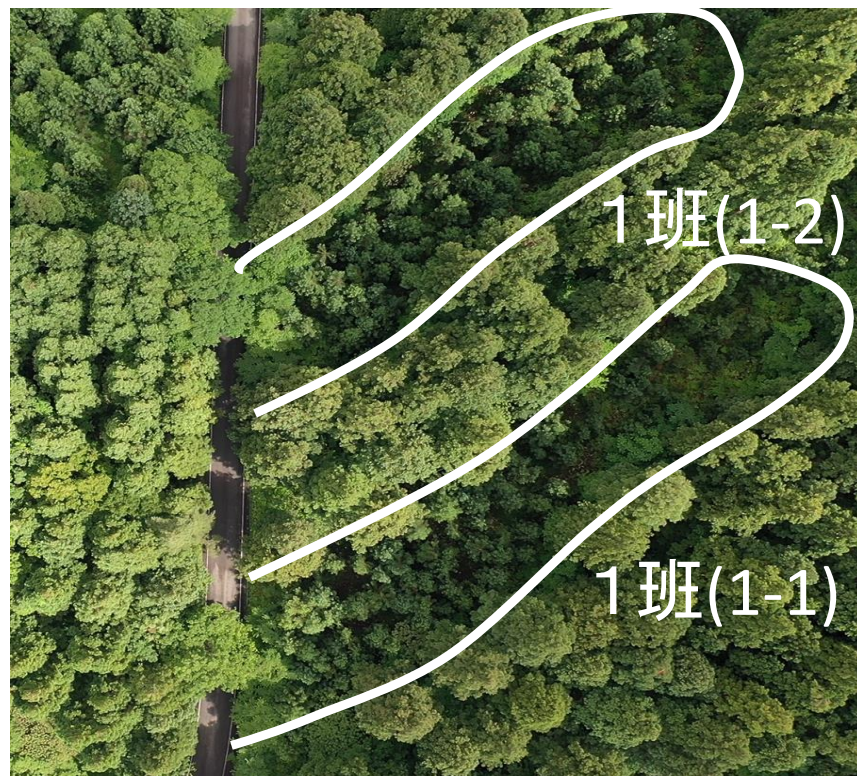


皆さん、お疲れ様でした！

上空から見た除伐作業の前と、作業後の比較です。間引いたことで森林内に空間ができました。スギの成長に期待しましょう！

◎1班 《作業前》

《作業後》

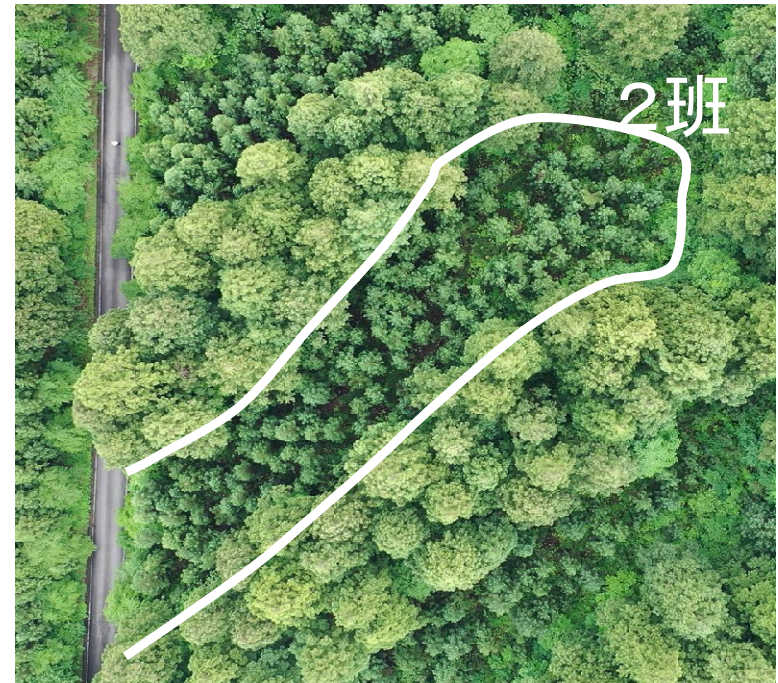


ドローンにより上空から撮影している状況です。

◎2班 《作業前》



《作業後》



◎3班

